

## 指定管理業務評価表

施設名	小牧南児童館		
対象年度	令和2年度	評価担当部	こども未来部
指定管理者名	小学館集英社プロダクション・ダイケングループ		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
職員体制	常勤職員：5人	非常勤職員：8人	合計：13人

## 1. 利用実績

## (1) 利用者数

月	4	5	6	7	8	9
人数	46	118	1,557	3,118	3,198	3,518

月	10	11	12	1	2	3	合計
人数	3,816	3,819	3,461	2,611	2,625	4,050	31,937

## (2) 増減要因

2月末～3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館していたが、休館前までの利用者数は昨年度と比べて増加している。子育て支援室の利用者が大幅に増加しているのが要因と考えられる。

## 2. 利用者アンケートの結果

実施期間	令和2年10月19日～11月15日（共通） 令和2年7月（コミュニティと合同） 令和2年12月（コミュニティと合同）	回答数	183人 153人 267人 計503人
利用者の主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが喜んで遊んでいるのでうれしい。</li> <li>・特に不満もなく、親子共々楽しく快適に遊べている。</li> <li>・コロナが収束したら、時間の制限なく使いたい。</li> <li>・家ではできないことを体験させてもらえる。</li> <li>・息抜きができる。</li> <li>・15時以降、満員で入れないことが多かった。</li> </ul>		
具体的な対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人数制限、時間制限で入れなくなった子に「オンライン児童館」を開催し、工作や遊びの発信を行った。</li> <li>・近隣の公園で遊んでいる子どもたちに工作キットを配布した。</li> </ul>		

## 3. 収支の実績

(単位：円)

		元年度 (昨年度決算額)	2年度 (現年度決算額)	3年度 (翌年予算額)	備考 (主な内訳、増減要因)
収入	指定管理料	29,100,000	30,500,000	30,096,000	年間委託料
	精算金	-5,093	-894,880	0	
	合計	29,094,907	29,605,120	30,096,000	
支出	人件費	24,767,683	25,254,263	26,140,000	職員給与
	報償費	118,386	92,254	205,000	講師謝礼
	旅費	90,991	17,878	75,000	交通費・研修参加費
	需用費	478,994	498,359	400,000	児童館活動費等
	役務費	603,109	729,576	266,000	保険料等
	委託費	0	0	0	ピアノ調律等
	その他	2,859,500	3,009,500	3,010,000	間接費・負担金等
	合計	28,918,663	29,601,830	30,096,000	
差し引き収支		176,244	3,290	0	

#### 4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<p>仕様書、事業計画書に基づき概ね適正に実施されている。日常の来館者への対応や行事・イベントも適切に実施されている。</p> <p>また、コミュニティセンターとの複合施設として、地域運営協議会を中心に地域と協力して運営を行っており、多くのイベントを共催している。</p>
維持管理業務	<p>毎日館内の安全点検が実施されている。併せて玩具の破損等がないかの確認、消毒、洗浄を行っており、適正な維持管理として評価できる。</p>
自主事業	<p>地域の消防団と連携し、「火をまなぼう～焚火教育～」を開催。子どもたちへの防災意識を高めました。</p> <p>コロナ禍でもできることを探り、「オンライン児童館」での情報発信や「青空児童館」で工作キットを配布したり、公園で水鉄砲をしたりと、安心・安全に楽しめる工夫をしました。</p>
サービスの質	<p>研修に積極的に参加し職員のスキルアップを図り、利用者の満足度向上に努めている。</p> <p>利用者からの意見に対しても適切な対応がとられている。</p>
収支状況 及び 経費節減	<p>資金管理については、計画どおりの収支状況となっている。職員で講師を行ったり、紙の再利用などを日常的に行ったりして、経費節減に努めている。</p>
その他 (緊急時の対応等)	<p>コミュニティセンターとヒヤリハットの事例を共有して、日常の危機管理に努めている。また、危機管理マニュアルも整備・保管されている。</p> <p>社内の監査委員を児童館へ派遣して館内の安全監査を行い、館内の危険箇所を改善している。</p>